

第133回東京脳腫瘍研究会プログラム

日時: 2024 年 4 月 13 日 (土) 12:30～標本供覧、世話人会 13:30～
14:00～討論

会長: 秀 拓一郎 (北里大学医学部 脳神経外科)

場所: 演題発表: 東京医科大学 中央校舎 実習室(3F)
世話人会: 同上
(東京都新宿区新宿 6-1-1)

会費: 1,000 円

12:30～ 標本供覧 (演者の方はプロトコール 50 部と標本をご持参ください)

14:00～ 症例発表 (口演と討論で 20 分、演者の方は PC 又は USB メモリーをご持参ください)

※ご注意: Mac で作成の方は、コンピューターをご持参ください

※恐れ入りますが、お手すきの先生は、準備、片付けの、お手伝いを、是非お願いいたします。

症例発表前半

14:00～15:20

座長:

- 1 AYA 世代に生じた右側頭葉のう胞性腫瘍の 1 例
筑波大学付属病院 脳神経外科 杉井成志
- 2 AYA 世代女性に発生した、皮質に浸潤する境界比較的明瞭な悪性グリオーマ
京都府立医科大学 分子病態病理学 矢野-原由紀子
- 3 若年成人前頭葉の BRAF V600E 変異型 pediatric type diffuse glioma
獨協医科大学 病理診断学 松田葉月、脳神経外科 角 拓真、宇塚岳夫、阿久津博義
- 4 診断に難渋している、若年女性後頭葉に発生した腫瘍性病変
埼玉医科大学医学部 病理学 岩下広道、清水朋実、村上千明、石澤圭介、佐々木惇

休憩 15:20～15:30

症例発表後半

15:30～16:50

座長:

- 5 閉塞性水頭症で発症した成人前頭葉梁下部の境界明瞭な髄内腫瘍
総合病院厚生中央病院 脳神経外科 秋元治朗
- 6 診断に苦慮した脳室内腫瘍の一例
東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科 平井 希、病院病理科 浅川奈々絵
- 7 豊富な好酸性顆粒と脂質化を伴った膠芽腫の 1 例
聖マリア病院 脳神経病理 杉田保雄
- 8 傍鞍部から斜台にかけてリンパ形質細胞浸潤を認めた 1 例
東京医科大学 脳神経外科 小野寺翔、永井健太、深見真二郎

休憩 16:50～17:00

特別講演(17:00~17:45)

「膠芽腫における免疫微小環境と治療抵抗性の関連性」

熊本大学細胞病理学講座 教授

菰原 義弘

17:45 ~ 総会、事務連絡

19:00 ~ 懇親会

会場ご案内図



第133回東京脳腫瘍研究会
会長 秀 拓一郎

※東京脳腫瘍研究会は日本脳神経外科学会・専門医機構の認定学会であり、学会参加単位 1 単位が付与されます。

(東京脳腫瘍研究会事務局)